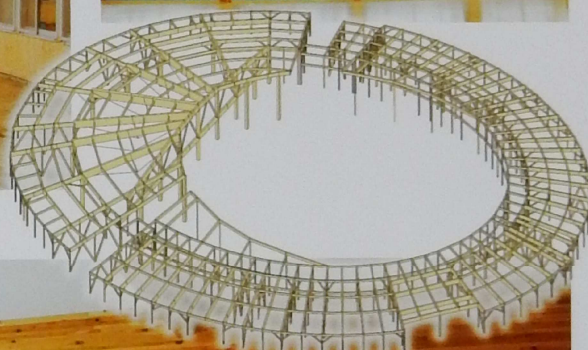


平成23年度

第20回建築作品 **最優秀賞**

種村俊夫建築設計事務所(南魚沼市)

浦佐認定こども園



0歳児から5歳児まで定員180名の認定こども園。そのほかに学童保育、一時保育、子育て支援センター、病後児保育も行う。

隣接地に小・中学校やサッカーグラウンド、奥只見レク都市公園「八色の森公園」等 優れた教育環境を利用し、子供からは「いつでも、だれとでも」、大人や地域からは「いつもこどもをまんなかに」をコンセプトに、小さな丘(冬はそり遊び)をもつ中庭と、大家族を想定した遊戯室を取り囲む保育室を置き、子育て支援コーナーや乳幼児コーナーは玄関付近に配置した。どこにいても子供を見守れるように廊下は大きな窓で囲った。また、各保育室は可動間仕切りや移動家具によりフレキシブルな利用が可能で、時間と用途により大きさを変化できるようにした。また、木造の面積制限を木造耐火建築物2棟を挟むことによりクリアした。

木材は市内中学校林を利用した大断面集成材をあらわし仕上げとして温もりを、又、冷暖房(乳幼児室、子育て支援コーナーは床暖房)にはペレットボイラーを使用して環境に配慮している。(ペレットも地産)

